

申秀逸◎编译

日本时事短评集萃

日本時事コラムハイライト

RIBEN SHISHI
DUANPING JICUI



知识产权出版社

全国百佳图书出版单位

申秀逸◎编译

日本时事短评集萃

日本时事コラムハイライト

RIBEN SHISHI
DUANPING JICUI



知识产权出版社
全国百佳图书出版单位

图书在版编目(CIP)数据

日本时事短评集萃: 汉日对照 / 申秀逸编译. —北京: 知识产权出版社, 2014. 6
ISBN 978-7-5130-2795-3

I. ①日… II. ①申… III. ①日语-汉语-对照读物②时事评论-日本-文集
IV. ①H369.4: D

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2014) 第 130857 号

内容提要

本书解读评析了日本国内三大报纸近一年的优秀时事短评, 集时代感、实用性和趣味性为一体。本书分为文化生活篇、社会事件篇、国际篇、政治篇、经济篇五个部分。每篇短评都附有参考译文、重点词汇、语法解说、相关知识链接和问题。本书既可面向专业日语学习者, 也可以作为自学者的阅读教材, 同时能让不同程度的日语学习者收获自己需要的信息。

责任编辑: 崔开丽

责任校对: 董志英

特约编辑: 周晓娜

责任出版: 刘译文

日本时事短评集萃

申秀逸 编译

出版发行: 知识产权出版社有限责任公司	网 址: http://www.ipph.cn
社 址: 北京市海淀区马甸南村1号	邮 编: 100088
责编电话: 010-82000860 转 8377	责编邮箱: cui-kaili@sina.com
发行电话: 010-82000860 转 8101/8102	发行传真: 010-82000893/82005070/82000270
印 刷: 保定市中国画美凯印刷有限公司	经 销: 各大网上书店、新华书店及相关专业书店
开 本: 787mm×1092mm 1/16	印 张: 19.75
版 次: 2014年8月第1版	印 次: 2014年8月第1次印刷
字 数: 324千字	定 价: 45.00元

ISBN 978-7-5130-2795-3

出版权专有 侵权必究

如有印装质量问题, 本社负责调换。

前言

短评是新闻评论中的一种文体，以报纸上最为常见。好的短评，“言近而旨远，词约而意深”，因而受到了广大读者的喜爱。对于日语爱好者来说，短评更是了解日本、学习日语的好素材。但是，目前出版的类似的短评书籍往往在时间上跨度过大，选材过于单一，难以满足大学本科高年级学生的新闻报刊选读以及时事导读课程的需求。因此，编写一本集实用性、趣味性、时代感于一体的短评选读迫在眉睫。

本书所选的 68 篇短评文章出自 2013 年的日本每日新闻“余录”栏、产经新闻“产经抄”栏、日本经济新闻“春秋”栏。这些短评专栏像一面镜子，反映了日本社会的现状。

全书分为文化生活短评、社会事件短评、国际短评、政治短评、经济短评五个部分。内容在实用性、趣味性方面更胜一筹。可以让读者接触更多的领域，拓宽知识范围，开阔视野，即时了解日本的政治、文化、社会。

本书的短评严格按照各个专栏排出。原栏目中文章内的▲符号表示文章的段落，因此在本书中也采用此符号。本书针对每一篇短评，分成语音标注、单词解释、语法解说、参考译文、相关知识链接、问题六大部分。由于时事短评具有言简意赅的特点，读者理解起来有一定难度，所以相关知识链接里又包括了相关背景介绍以及短评解析，有助于读者深入理解短评的内涵。

本书既可以面向专业日语学习者，也可以作为自学者的阅读教材，同时能让不同程度的日语学习者均收获自己需要的信息。

参加本书编译工作的有：申秀逸、汤靓、何紫璇、于梦思。申秀逸对全书进行了最终审校。外教北泽正敏和横田和彦也对我们的编译工作提供了很多帮助。在此表示深深的谢意。

愿本书能成为广大日语学习者学习日语、了解日本时事的桥梁，也希望每位

读者都能从这些短评中收获一点乐趣，一份智慧。作为编写者，我们在各个编写环节都不敢疏忽，但因水平、资料有限，疏漏在所难免，诚望得到专家、同行以及广大读者的批评指正。

申秀逸

燕山大学外国语学院

2014年4月

目 录

文化生活短评

1 巧用双关 祈新年	2
2 是“NIHON”还是“NIPPON”？	7
3 平假名与日语的魅力	12
4 书圣王羲之 古今推崇	17
5 不花钱为日本“增粉儿”	21
6 “梅花节”你许愿了吗？	25
7 以真实面貌去申奥	29
8 方言的魅力	34
9 大阪人的精神	38
10 秘书“精明”公司无望	43
11 “麻烦”的姓氏	47
12 女性社长的“魅力”	51
13 日本“酷文化”席卷缅甸	54
14 代理相亲	59
15 “朝活”能否真正实现	63
16 集训的惊人力量	67
17 正义的面包超人	71
18 “工作中”的摄像头	75
19 排名考试是否合理	79

社会事件短评

1 别让人性输给“权威的命令”	86
2 年轻人的危机	91
3 人生财富就是金钱？	95
4 加强常识与伦理之“道”	99
5 消灭校园欺凌	103

6	时至今日 NHK 仍值得拥护吗?	107
7	完善道德教育 构建和谐师生关系	112
8	遮风挡雪 父爱如山	116
9	人口急剧减少 挑战接踵而来	121
10	诈骗手段 层出不穷	125
11	领导能力也要未雨绸缪	130
12	看似真话 实则谎言	135
13	数据易改 本性难移	139
14	核污水泄漏“祸不单行”	144
15	杜绝暴力 夯实柔道之“道”	148
16	好消息与坏消息 先听哪个?	153
17	在职场中成长自己	157
18	成功之路离不开诚实守信	161
19	“终活”热潮出现 安乐死成热门	165
20	偷盗的孤独老人	170
21	诺奖得主抨击顶尖学术期刊	173

国际短评

1	“铁娘子”撒切尔夫人	180
2	昔日枪响改变历史 今朝爆炸震惊全美	184
3	面对脆弱网络社会 媒体肩负重大责任	188
4	“绿色的”黄金周	192
5	英国真的要“脱欧”吗?	196
6	绅士之间真的不会互相偷看书信吗?	201
7	民间交流 至关重要	206
8	期待奥运重现日本精神	210
9	距离的冷酷	214
10	窃听非绅士所为	218

政治短评

1	口无遮拦 后果严重	224
2	“卧薪尝胆”的自民党	228
3	“效仿纳粹”言论引风波	232

4	消失的词语	237
5	是“虚张声势”还是“虚饰外表”？	242
6	满是“比目鱼”的自民党	246
7	话出如虎可以伤人	251
8	何为“秘密”尚需推敲	255
9	“一挨一拶”的背后	260
10	秘密保护法应该存在吗	265
11	令人担忧的参拜	269

经济短评

1	设计理念至关重要	274
2	“虚假”的广告牌	278
3	高层更迭 谨慎为好	282
4	即使荆棘密布 也要经济改革	289
5	不要停下前行的脚步	294
6	“名伯乐”山内溥	297
7	年末商战打响 商家各显身手	301



文化生活短评

1 巧用双关 祈新年

原文



しょうがつ といえは 思い^{おも}っきり^{えんぎ}縁起
 をかついだ^{むかし}昔^{ひと}の人だ。正月のうちだ
 け^{あめ}雨を「御降（おさがり）」といったり、
 ネズミは^{だいこくさま}大黒^{つか}様の使いだと「嫁（よ
 め）が君（きみ）」と^よ呼んだ。^ね寝ることを
 「^{いね}稲を^つ積む」、^き切ることや^{きざ}刻むことを
 「^{ひら}開く」「^は生やす」と^い言い^か換えたりし
 た^[2]。▲おせち^{りょうり}料理の^{くろまめ}黒豆が「まめ
 まめしく^{はたら}働^{かず}く」、^こ数の^こ子が「子^{こぶ}だくさ
 さん」、^ま昆布^ま巻きが「よろこぶ」にちなむ
 のはいまも^{しょくたく}食卓^{はなし}で^{ほか}話^{はなし}となろう。他
 にも正月^{かざ}飾^{だいたい}りの^{だい}橙^いは「代々^い家が
^{さか}栄える」、^{とし}齒^{えだ}朶^{いみ}（しだ）は^し齡^しと^{えだ}枝^{いみ}を意味
 して「^{ちようじゅ}長^{つう}寿」に通^{つう}じるなどという
^{はなし}話^{えど}は江戸時代以降のものという^[3]。▲
 こう見ればわが^み祖先^{せんぞ}らの^{ことば}言葉^{あそ}遊び
^ず好きには、^{した}ほとほと^{した}舌^{した}を^{した}巻く。むろん
 縁起かつぎには言葉にすればそれが
^{げんじつ}現実^{ことだま}になるという^{ふる}言^{ふる}霊^{ふる}への古^{ふる}くか
 らの^{しんこう}信仰^{しんこう}もかかわっていよう。^{わら}笑^{わら}い

参考译文



说起新年，一下子想到的就是从前
 那些迷信吉凶兆头的人。他们将只在新
 年期间下的雨唤作“御降（御降：撤下
 神佛前的供品）”；把视为财神的使者的
 老鼠唤作“嫁君”（注：正月的三天忌
 讳“鼠”，故叫“嫁君”）；把“睡觉”
 唤作“存储稻粮”；把“切”“刻”之类
 的事唤作“开”“生”。▲新年料理中的
 黑豆寓意“辛勤劳动”（注：日语“豆”
 的发音与“勤劳”相似），青鱼子寓意
 “多子多孙”，海带卷寓意“欢喜”，这
 些至今仍然是饭桌上大家常谈论的话
 题。其他的还有像用作新年装饰的酸
 橙，寓意“家族代代兴盛”，蕨（这种
 植物）有“年龄”和“枝叶”之意，寓
 意“长寿”。据说自江戸时代起就有了
 这样的说法。▲这样看来，我们的祖先
 如此善于文字游戏，真是令人惊叹不
 已。当然这也是与出语成真这种自古以
 来的言灵信仰（注：语言的不可思议的

を誘う語呂合わせに良き年への祈りをこめて新春を祝った昔の人の心組には感嘆する。▲ただ正月飾りのうち、ゆずり葉ははるか平安時代から宮中などの礼儀に使われていたという。こちらは古い葉が若い葉に後を譲るように生え変わる長緑樹で、子々孫々に命が受け継がれることを祝う縁起物である。「ゆずりはややがて若葉に玉の春/如葉(じょうよう)」であった。▲ならば私たちは子や孫にどんな世を譲り渡せるのだろうか——そう繰り返し問わねばならない2013年が明けた。この国の経済や社会が抱える問題を一举に解決できる妙案などはない。目の前の問題を一つ一つ解決するためにこそ、遠く子や孫の未来を見る目が要る。▲命から命へ、世代から世代へ、受け継がれていくものの永続の祈りを新たにしてお正月だ。ご先祖と子孫から預かった未来に静かに思いをめぐらしたい。

(毎日新聞 2013年1月1日)

作用)有关系吧。在这有趣的双关语中包含着人们对新的一年的美好期盼,古人这种祝福新春的心思真是令人赞叹。

▲作为只在新年装饰的交让木,据说从遥远的平安时代起就已经在皇宫等礼仪中开始使用了。这是一种常绿树,就像老叶让与新叶似的生生不息,是一种祈愿生命由子孙后代不断延续的吉祥物。就像俳句《如叶》中说的那样,“交让木把嫩叶献给了美丽的春天”。▲如果(交让木)是这种(寓意)的话,我们又能把怎样的一个未来交到我们的子孙手中呢?必须不断思考的2013年已经来了。没有什么好的办法能够一举解决这个国家所存在的经济和社会问题。但正是为了一个一个地解决眼前的问题,才需要有看到子孙未来的前瞻力。▲生命不息,代代相传,新年正是再次祈祷生命永续的时候。对于从祖先和子孙那里暂时接管的未来,我们要静下心来好好想一想了。

重点词汇

正月（しょうがつ）	（名）	新年，从元旦至7日为新年
縁起をかつぐ	（慣）	迷信兆头
（えんぎをかつぐ）		
言い換える（いいかえる）	（一他）	换句话说
おせち料理	（名）	节日菜肴
（おせちりょうり）		
数の子（かずのこ）	（名）	青鱼子，为子孙繁衍的吉祥物，多用于新年正月的菜肴中
昆布巻き（こぶまき）	（名）	海带卷，作为吉祥物用于新年菜肴
ちなむ	（五自）	与……有因缘，有关联
歯染（した）	（名）	蕨类植物中大叶菜的总称
ほとほと	（副）	非常，实在
舌を巻く（したをまく）	（慣）	惊叹不已
言霊（ことだま）	（名）	语言不可思议的作用
語呂合わせ（ごろあわせ）	（名）	双关语，谐音的俏皮话
心組（こころぐみ）	（名）	打算，设想
ゆずり葉（ゆずりは）	（名）	交让木，用于新年装饰
受け継ぐ（うけつぐ）	（五他）	继承，承受，接替
妙案（みょうあん）	（名）	出色的主意，好主意
預かる（あずかる）	（五他）	（代为）收存，保管，管理
めぐらす	（五他）	动脑筋，思考

语法解说

1. …つきり：只有、一直、……后……就……

是“きり”的口语表达方式。

例句：二人^{ふたり}つきりで話^{はな}し合^あった。

只有我们两个人谈了话。

2. …たり…たりする：表示列举

从复数的事物、行为当中列举出两三个有代表性的事物。

例句：休^{やす}み^ひの日には、ビデオをみたり^{おんがく}音楽^{おんがく}をきいたりしてのんびり^す過^すごすのがすきです。

休息日我喜欢看看电视，听听音乐，过得悠闲一点。

3. …という：据说、传说

是一种表示传闻或传说的表达方式。

例句：彼^{かれ}は卒業^{そつぎょう}後^ご郷里^{ごきょうり}へ帰^{かえ}って母校^{ぼこう}の教師^{きょうし}をしているという。

据说他毕业以后回到家乡，在母校作了一名教师。

相关知识链接

1. 【相关背景】

日本新年

日本新年指的是公历1月1日至1月3日，是一年当中最重要的节日。日本人称一年的第一天为“元日”，元月1至3日，称为“三贺日”。按习惯要喝年糕汤，日本人称“御杂煮”。新年里各户门口上方往往都拉起一条草绳，称为“注连绳”或“注连饰”。有的还摆上一些松竹，叫做“门松”。人们还将鹤、龟等象征长寿的动物剪纸贴在住宅内外，祈祷平安。为了祈求全年幸福，很多日本人会去买河豚加工后拿回家食用。到1月15日之前，日本都算作新年。5日这一天，店铺开始营业，股市开盘，批发市场人头攒动，新年新气象。



(交让木)

2. 【短评解析】

日本自古以来就有许多与新年有关的双关语和吉祥物，如寓意“多子多孙”的青鱼子、寓意“家族代代兴盛”的酸橙、寓意“生命不息”的交让木等。日本人通过这些双关语和吉祥物来表达希望生命被子孙不断延续的愿望以及对新的一年的美好期盼与祝福。而我们当代人又能将一个怎样的未来交予子孙手中呢？作者认为我们必须静下心来认真想一想了。我们是代替祖先与子孙保管未来的一代人，肩负着将一个充满幸福与希望的未来交予子孙手中的重任。因此，我们既要一个个解决日本当下的各种社会与经济问题，又要具有看到子孙未来的前瞻力。

问 题

1. 著者は、昔の人のどんな心組に感嘆したか？
2. 著者は、子孫にどんな世を譲り渡せると考えているか？

2 是“NIHON”还是“NIPPON”？

原文



アジアには二つの国名を持つ国が二つある。一つはミャンマー。軍事政権時代の国名変更をアウンサンスーチーさんら民主化勢力が認めず、ビルマ（英語はBURMA）を使い続ける厳しい政治的事情がある。▲もう一つの国は日本だ。漢字で書けば同じだが仮名にする¹⁾と「にほん」と「にっぽん」。両者の併用は遅くとも室町時代には始まっていたといわれる。一本化をもくろむ動きもあつたが、09年に内閣は国会で「いずれも広く通用しており統一の必要はない」と答弁した。▲私たちが日本人は二つの呼称を時々の状況や文脈に応じて²⁾使い分けてきた。戦前戦中は大日本帝国（だいにっぽんていこく）に象徴されるように「にっぽん」が圧倒的だった。戦争が終わり平和が訪れると

参考译文



在亚洲拥有两个国名的国家有两个，其中一个为缅甸。这与（缅甸）严峻的政治形势有关：昂山素季等民主势力不承认军事政权时代所做的国名变更（Myanmar），而是主张继续使用“BURMA”。▲还有一个国家是日本。虽然用汉字来写都是一样的，但用假名表示时却有两种写法，即“にほん（注：读音为 NIHON）”和“にっぽん（注：读音为 NIPPON）”。据说同时使用这两种称呼最晚也是始于室町时代。虽然也有将二者统一起来的动向，但在 2009 年，内阁却在国会辩论时称“两个叫法都在广泛使用，没有必要统一”。▲我们日本人能够根据不同的情况和语境来区分使用这两个名称。战前和战时象征着大日本帝国的“NIPPON”占了绝大多数，当战争结束、和平到来后，“NIHON”成为主流并固定下来。▲可最近“NIPPON”的使用频率好像渐

「にほん」が主流に定着した。▲
ところが次第に「にっぽん」の使用頻度
が高まってきたようだ。「ニッポン、チ
ャチャチャ」や「がんばれニッポン」。
政党的名称でも90年代半ばの
政権交代を担ったのは日本新党(に
ほんしんとう)だったが、昨年結成さ
れた新党では日本(にっぽん)の冠
が目立つ。自民党のキャッチフレーズ
は「日本(にっぽん)を取り戻す」。▲
柔らかく穏やかな響きを持つ「にほ
ん」に対し、促音(そくおん)と破裂
音(はれつおん)が重なる「にっぽん」
は威勢良く響く。スポーツの応援に
はもってこいだ、それ以外の多用は
最近の元気のない日本の裏返しな
のかもしれない。人を元気づけるのは
大切でも、国民を鼓舞しすぎて^[3]
戦前のムードに回帰してはいけない^[4]。
▲日本的なものに触れることが多い
この時季、良き伝統を見つめ直す
好機だ。国名に二つの読み方を併せ
持つてきた言語文化の豊かさをかみし
め、言葉の響きを確かめながら^[5]使っ
ていきたい。

(毎日新聞 2013年1月5日)

渐高了起来。(例如说)“NIPPON! 恰
恰恰(注:拟音词,助威时发出的拍手
声或道具的敲打声)”“加油! NIPPON”
(等时候)。就连在政党的名称上(也体
现了出来),例如90年代中期肩负政权
交替(任务)的“日本新党”,(当时“日
本”的)发音是“NIHON”,而在去年
结成的新党的名称中,作为字头的“日
本”的读音却变成了“NIPPON”,很是
显眼。自民党的竞选标语是“复兴
NIPPON”。▲“NIHON”这个读音具
有柔和、平稳的韵味,而“NIPPON”
这个读音不仅有促音还有爆破音,听起
来很有气势。“NIPPON”这个词很适合
用在运动会的助威上,而在其他方面
的大量使用或许正反衬出最近日本毫无
生机的精神面貌吧。给人增加活力即便
很重要,但也不能鼓舞国民过了头而使
气氛回归到战前。▲当下是更多地接触
具有日本特色的事物,重新审视优良传
统的良机。(对于)同一国名的两种读
法,今后使用时既要细细品味其所具有
的丰富的语言文化内涵,又要明确这两
个词的韵味。

重点词汇

ミャンマー	(名)	缅甸, 位于东南亚中南半岛西部的联邦国家, 首都仰光
アウンサンスーチー	(名)	昂山素季, 缅甸提倡非暴力民主的政治家
認める (みとめる)	(一他)	承认, 认可
ビルマ	(名)	(Burma) 缅甸
遅くとも (おそくとも)	(副)	最晚
一本化 (いっぽんか)	(名)	统一, 统合
もくろむ	(五他)	计划, 企图
動き (うごき)	(名)	活动, 动向
いずれも	(副)	全都
答弁 (とうべん)	(サ他)	答辩, 回答
使い分ける (つかいわける)	(一他)	区分使用
圧倒的 (あつとうてき)	(形動)	压倒的, 绝对的
訪れる (おとずれる)	(一自)	来临, 到来
ところが	(接続)	可是, 然而
次第に (しだいに)	(副)	逐渐地, 慢慢地
半ば (なかば)	(名)	中间, 当中
担う (になう)	(五他)	担负, 承担
冠 (かんむり)	(名)	字头, 字盖
目立つ (めだつ)	(五自)	显眼, 引人注目
キャッチフレーズ	(名)	竞选标语
取り戻す (とりもどす)	(五他)	复兴, 修复
穏やか (おだやか)	(形動)	平稳, 温和
響き (ひびき)	(名)	声响, 余韵
重なる (かさなる)	(五自)	重合
威勢 (いせい)	(名)	朝气, 生气
応援 (おうえん)	(名)	助威, 声援
もってこい	(連)	正合适
裏返す (うらがえす)	(五他)	翻里做面, 反过来
ムード	(名)	气氛